

鼓童

2023

Summer

vol. 391

KODŌ

「いのちもやして」

| 特集 |

全国ツアー『翔走』 ～継承と進化、舞台に込めた想い～

全国ツアー『翔走』へ継承と進化、舞台に込めた想いへ

2022年初夏、浅草公演の記念すべき10年目の作品であり好評を得た『翔走(しょうそう)』。

鼓童の歴史ある演目から、今の鼓童を象徴する曲までを網羅した

阿部好江による濃密でエネルギー溢れる舞台が、

この冬再び、佐渡を皮切りに全国12都市にて公開される。

「翔走」はどんな舞台か

「演出のお話を頂いたのは2021年の春です。その少し前までは、感染症拡大の影響で自宅待機を余儀なくされた時期。公演活動も休止の状態で、鼓童メンバーの太鼓が叩けないことへのフラストレーションが溜まっている状態でした。そんな中でもメンバーからは、何か出来るこ

とをしたいという前向きなエネルギーを感じていました。そこで、その想いを表現するように、とにかくエネルギーギッシュで、お客様にも一緒に躍動してもらえような舞台にしたいと思ったのが始まりでした(阿部)

タイトルは、鼓童メンバーのエネルギーが走り抜けるような、そして、佐渡の海を越えて空を翔けるイメージを閉じ込め、『翔走』とした。

『翔走』は、個性ある演目を取り揃え構成したシンプルな舞台だ。

「私の今までの経験を集約し構成したものが今回のプログラムです。全身全霊で打つ力強い演目から、遊び心とアイデアの詰まった演目など個性的なものをピックアップしていきました。そしてキャストの顔を思い浮かべてそれぞれが際立つシーンを考えながら決めていきました(阿部)

結果、伝統的な演目を持つパワーと、新しく創造された新曲のもつ世界観に演奏者の熱が乗り、躍動感溢れる舞台に仕上がった。

「浅草公演では、自分の思い描いていたイメージが形になりました。コロナ禍を経ての浅草公演への期待感もあり、お客様が自分の想像以上に喜んでくださって、本当に嬉しかったです。今回の再演では、その熱をそのままにさらにブラッシュアップして全国の皆様に自信を持ってお届けできるようにものを作っていきます。ぜひ、ご覧いただきたいです(阿部)



構成:坂本実紀、編集部 写真:岡本隆史、藤舎貴生、鼓童



- 1 2022年4月鼓童村での「千里馬」稽古風景、呂悦先生の真剣な眼差しを受ける。
- 2 打ち方の直接指導、貴重な機会に「千里馬」以外のメンバーも見入っている。
- 3 質問などしながら新しいフレーズが加わった譜面を細部まで確認していく。
- 4 新生「千里馬」の披露。(2022年鼓童浅草特別公演より)

新生「千里馬」

ちよんりま

今回、『翔走』での演奏にあたり、進化させたのは鼓童の伝統的な演目で人気のある「千里馬」だ。「千里馬」は、鼓童の初代代表の河内敏夫（ハンチョウ）からの依頼で歌舞伎囃子方の藤舎呂悦氏トウシャロウツが真野の稽古場に泊まり込み、当時のメンバーと音を出しながらフレーズを練り上げ譜面を完成させたものだ。1983年に初演して以来、鼓童では時代ごとにさまざまなメンバーが演奏し、継承してきた曲である。2004年に一度リニューアルした楽曲であるが、今回、阿部は今の演奏者たちによる新しい「千里馬」を改めて創り上げたと考えた。

「作曲者の藤舎呂悦先生に「千里馬」を直接教えていただくことが、彼らにとって重要だと考え、指導をお願いしました」（阿部）

佐渡に来島された呂悦氏からは、曲への思いや、バチの挙げ方まで熱のこもった指導をいただいた。バチの挙げ方などでは「入りのところが鋭さがなくてゆるい」という厳しい指摘があり、メンバーもそこから食らいつくようにスイッチが入ったという。音はもちろん、見た目にも鋭さをだす要素も学び、みるみると曲が変化していく。その様子を目の前で体感したことも若手にとって大きな財産となった。

「結果的に新たなシーンが加わり、今のメンバーだから演奏できる曲に進化しました。浅草初演では、その変化に気づかれた

お客様も多かったです」（阿部）

呂悦氏は指導の感想をこう語った。

「いっぺん『千里馬2』を作りたいなあとは思っていたんですよ。今のメンバーは理解が早く、稽古をするとすぐに出来る。すばらしくて、物足らんようになってね。色んな人のアイデアも入れて更にパートを増やしたくなった。曲が良くなってくると幸せやんか」（鼓童ハートビートラチオ#75より）

継承と進化の「三宅」

「三宅」もブラッシュアップされた演目の一つだ。「三宅」は伊豆七島の一つである三宅島の神着地区のお祭りで叩かれていた木遣り太鼓を地元の方に教えていただき、舞台演目として作られた（1982年初演）、鼓童の中でも花形の演目。鼓童の「三宅」は、2名がソロパートを演奏するスタイルとし、リズムは奏者によってアレンジされ毎回変化するのも特徴だ。「三宅」の稽古では特任団員の見留知弘に指導を仰いだ。基本的な打ち方はもちろん、ソロ奏者に対してフレーズの提案など、一緒にソロのリズムを作り上げていった。

「知弘さんの、常に良いものに作り替えていく姿勢にはとても学ぶものがあります。最近ではもっぱら研修所で指導をされていて、メンバーと稽古をする機会も少なく、それを繋げるのも私の一つの役割だと思いました。三宅は、太鼓の位置が床

に近く、腰を低く落とさなければならぬ身体的にもハードな演目です。体が苦しいときでもしっかりと打ち込めるように鍛錬し、体力面と精神力を高める事が求められます。だからこそ出る、ギリギリに追い込まれたときに滲み出る人間味、闘争心、挑戦の気持ちがあふかり合う空気感を肌で感じて欲しいですね」(阿部)

常に様々なフレーズを組み立て、構成し直し、先輩と一緒に学び直していく。伝統を守りながらも決してそこに安住しないで前進する様子を見て阿部は『翔走』の三宅になってきたと手ごたえを感じた。

和太鼓の新しい表現と 見せ方の工夫

『翔走』は、「千里馬」「三宅」のように進化した演目はもちろん、最新の和太鼓曲も楽しめる。

前田順康作曲の「音々(ねね)」は、女性メンバー新山萌の担ぎ太鼓のソロ演目だ。阿部から「女性がソロで打つ、新山がフィーチャーされる演目を作りたい」という要望を受けて出来上がった。冒頭に笛のメロディーがありながら、ボナンというアジア系の金属楽器の醸し出す不思議な世界感の中、新山が凜と太鼓を打ち鳴らす印象的な曲に仕上がっている。

また、映画『戦慄せしめよ』で日野浩志郎氏プロデュース演目のひとつ「越島」も披露される。「映画で一緒にしたとき、佐

- 5 「三宅」ソロの演奏。左から野仲純平、北林玲央。(2022年鼓童浅草特別公演より)
- 6 「音々」の演奏。新山が凜とした眼差しでセンターに立つ。(2022年鼓童浅草特別公演より)
- 7 気迫を感じる「越島」の演奏。それぞれのリズムが複雑に絡み合う。(2022年鼓童浅草特別公演より)



渡の鼓童というグループを意識して作られた曲だという印象を受けました。構成は、3つのパートが複雑に絡み合い進行していくので、自分のリズムに集中し続けたいといけない難しい曲です。ただまっすぐに、突き抜けていくような強い気持ちを持つて挑まないと演奏できない、全員の気迫が合わさった時の迫力が魅力の曲です」(阿部)

和太鼓の可能性を広げてゆく鼓童の新しい表現にも注目してほしい。
『翔走』はシンプルな舞台ゆえに、見え方や、流れ、転換にも工夫がちりばめられている。ホリソントという後ろの幕に光を当てて空間を表現する見せ方もその工夫の一つだ。人の影をシルエツトとして目立たせるため、姿勢や、歩き姿の美しさもはつきりと見えるので舞台メンバーは演奏はもちろん立ち姿など細部まで意識して舞台に臨む。

ツアーを通して 進化し続ける舞台に

「ツアーを周りながら鼓童の若手たちがまた進化していく場面が見られるかもしれません。やはり、舞台に出て、緊張感のある中でやるのが一番成長に繋がると感じています。ツアーを終えて帰ってくる時、ひとまわり大きくなって見えます。今回も切磋琢磨して、諦めず、前進し続けて全うしてほしい。そしてその様子を、お客様には素直にそのまま楽しんでいただきたいです」(阿部)

「その一瞬に、奮い立つ。」「コロナ禍でのフラストレーションの中で音と向き合い、伝統的演目を進化させ、新しい音楽も盛り込んだ『翔走』。お客様の前で演奏できる喜びは計り知れない。佐渡での初日を皮切りに、海を越え、ほとぼしるエネルギーをもって音を響かせる。」

11/23佐渡から12/20-24文京まで、
全国主要都市でのツアーを開催。
詳しくはP11 公演情報をご覧ください。

知っとなるか～

佐渡 ええとこ

佐渡の魅力を身近に感じていただきたいコーナー！
今回は佐渡出身のスタッフ3名が撮影した
佐渡のええとこ(良いところ)をご紹介します！

今回の
ええとこは
ココ！



1 夏の夕暮れ(小比叡)

撮影者 山中 津久美

メインは夕日でもなく、向日葵でもなく、飛行機雲。それを追いながら夏の夕方撮影しました。仕事からの帰り道に遭遇する…とある場所。太陽の光を背に浴びている向日葵が、とても眩しい。

2 ニツ亀(鷲崎)

撮影者 本間 諒子

夏といえば海!ということで、私のおすすめスポットはニツ亀海水浴場です。浜辺が特徴的で、干潮時にニツ亀に向かって道が現れます。写真は曇りの日に撮ったものなので分かりにくいですが、晴れの日には海が青くてとても綺麗です。



3 松ヶ崎ヒストリーパーク(松ヶ崎)

撮影者 上之山 博文

私の地元、松ヶ崎にあるキャンプ場。島内外問わず密かにファンの多いこの場所は、親子で楽しめるアウトドアスポットとして地元でも人気です。歴史ある街並みとともに、ぜひ一度、立ち寄ってみてください。

作:宮崎正美

Cuteな案山子たち... VOL.113

たたら館の近くの畑 (昨年もいた) 仲良しおはあちゃんおはあちゃん 3風案山子

なんと! 今年は4体に!!! しゃもおはあちゃんおはあちゃんおはあちゃん

ある日、もう1体...作堂風か?!

いや、リアルに仲良しのおはあちゃんだ!

たたら館での出来事やイベント情報などをお届けします!
今回はクルーズ船の小木港寄港の際の太鼓体験の受け入れの様子をご紹介します。

今年は、これまでに日本船1隻と外国船4隻が(合計6回)佐渡に寄港しました。1隻は港の近くに見えていましたが、時化で寄港取りやめ(抜港)となりました。

この秋にも、日本船1隻が寄港予定です。

たたら館だけでなく、佐渡金山や、宿根木散策、酒蔵見学、たらい舟乗船など、佐渡の歴史・文化や自然を堪能できる行程になっています。

たたら館では、言葉の壁を超えて、みんなで一緒に音を奏でて、笑顔が絶えない時間でした。



出港時は地元の方と一緒に太鼓を叩いてお見送り

撮影者はたたら館のよねちゃん!

今年のアース・セレブレーション期間(8月18～20日)たたら館は臨時休館いたします。
8月21日(月)は臨時開館します!

詫間俊の人生履歴書

ふりがな た く ま し ゅ ん			
氏名	詫間 俊		
生年月日	1997年10月21日(25歳)		
出身地	香川県		血液型
好きな食べ物	寿司屋の玉子	特技	太鼓よりもデカイ声
好きな音楽	真心ブラザーズ	好きな映画	「ナイト・オン・ザ・プラネット」
人 生 経 歴			
0歳	詫間俊誕生! 香川県の三豊市という田舎で自由に育つ。		
5歳くらい	親父が指導していた太鼓チームに入り太鼓を始める。		
6歳	小学校入学! 足し算と引き算ができて自分は算数が得意だと勘違いする。		
8歳	掛け算、割り算で算数挫折。他の教科にも影響し勉強を放棄する。		
13歳	中学校入学! 友達とノリで入った剣道部の顧問が厳しく泣きそうになる。		
14歳	ギターを始め、バンドを組もうとするも楽器ができる友達がおらず断念。		
15歳	テストで学年最下位をとり高校受験絶望的だったが奇跡的に某農業高校合格。		
16歳	友達の鈴木君とひゅーが君とバンドを組む。地元のコアな人にだけウケた。		
18歳	鼓童研修所に行くことを決意。友達はみんな地元で就職をして少し寂しくなる。		
19歳	研修所に入り同郷で一期上の山脇千栄にたくさん怒られ泣きそうになる。		
20~25歳	コーヒーが飲めるようになったり、結婚したり、楽しく自由に過ごす。		

最後に… 人生一回きり、楽しんでいこう!

『ルビコン』

作曲：池永レオ遼太郎(2023)
鼓童「いのちもやして」ツアーにて初演

演目図鑑



ルビコン

舞台『いのちもやして』のオープニングテーマでもある『ルビコン』。
この曲には、鼓童が一丸となって新たな局面へと進む覚悟と願いが込められている。
作曲家、池永レオ遼太郎にこの曲について話を聞いた。

構成：編集部 写真：岡本隆史

舞台のテーマ曲

『いのちもやして』の創作にあたり、「これから物語が始まる」というミュージカルのようなオープニングテーマ曲が必要だと池永は考えた。作曲は、キャストが揃った2023年の4月にスタート。池永の提案したメロディーラインを元にみんなで作っていった。

「初めはもう少しシリアスで暗いイメージでした。でも作っていくうちに未来に進んでいく明るいメロディーが自然に出てきて、自分でもちよつとびつくりしました」

舞台メンバーと共に感じた不安や葛藤、そして「一歩を踏み出す」という強い想いの乗った曲が完成した。

太鼓と旋律

『ルビコン』は、川を渡る前から見据え、渡り切るまでの過程を表現している。一番の盛り上がりは、みんなで馬に乗って走り出すようなイメージを持って構成されている。太鼓で刻むマーチングのビートが、前進する様子を表現し、笛や、ボックスフォンという鍵盤楽器も奏でられている。

旋律が印象的な楽曲だが、池永は太鼓演奏が中心の鼓童での作曲の難しさも語っている。「一般的な太鼓の曲の盛り上がりは、音量が音数で表現され、ただ、それが増えるほど、

旋律楽器のメロディーが聞こえづらくなってしまいます。篠笛は音域も音量も限られているので、太鼓と共存する壮大な演奏を作り出すのは難しいと感じています。対旋律やハモリも、オーケストラの曲のようにはつけられません。その為、いかにシンブルに作れるかがポイントになります。無駄を省いていくと、曲の本質が見えてくるんです。鼓童の演奏力と理解力があるからこそ演奏が成立していると思います」

「ルビコン川を渡る」とは

鼓童は創立40年を経て、コロナ禍でも新しい試みを行ってきた。そして、今回は女性初の太鼓演奏者が舞台に立つ。

「鼓童にとっては大きなチャレンジです。ここで前例を作れば、鼓童ならもつといるんなことをやってくれるはず。そういう意味で、今回はルビコン川を渡るような、新しいことに挑戦する舞台にしたいと思いました」

川は、世界中の様々な神話や宗教文化の中で新しい領域に行くことの比喩として登場してきた。「ルビコン川を渡る」とは、古代ローマ時代のカエサル の逸話から、後戻りのきかない道へと歩み出す、その決断を下すことを意味する。



「ルビコン川を渡る」象徴的なワンシーン「太鼓」始まり(米山水木)

「この『ルビコン』はその覚悟の象徴です。公演を作り上げる際、正直ワクワクよりも沢山の不安に苛まれました。その葛藤の中で、一人では渡れないと改めて気づきました。僕と演奏者全員、照明さん、スタッフさん、衣装の方、所作指導の方も含め、全員で渡らなければいけない。僕は、演奏者12名、そしてこのチームとなれば一緒に渡れる、と思えました。僕たちが渡ってしまえば、更なる挑戦への土台となると信じています」

次の世代が「何をやって大丈夫」と思える未来へ。それは、池永自身が、先輩や以前に芸術監督を務めていただいた坂東玉三郎氏らの様々なチャレンジ作品から感じたことだ。『ルビコン』は鼓童の通過地点。これからまた新しい物語が始まる。



舞台「いのちもやして」10月まで全国ツアーを行なっています。ぜひ劇場に足をお運びください。(詳細はP11をご覧ください)

コラボレーションのきっかけ

日本発のエンターテインメントとして、それぞれ世界各地で公演を行ってきたバーチャル・シンガーの初音ミクと鼓童。両者の共演は2017年、2018年そしてコロナ禍でのライブ開催中止を経た2023年6月、「結(MUSUBI)」として大好評の中、一連の公演の幕を閉じた。

共演のきっかけは、2020年に予定されていた東京オリンピック。日本のコンテンツを世界に紹介していこうという流れの中にあった。

当時を知る洲崎拓郎はこう語る。「NHKプロモーションさんと、当時の鼓童スタッフで話している時、半ば冗談で『初音ミクと鼓童が一緒に何かできないか』という話が出たんです。『面白いな』と、初音ミクを展開する会社のクリプトン・フューチャー・メディアの

方に、お話を持っていきました。そしたら意外なことに『やりましょう』とすぐお返事をいただけました。やってみて驚いたのが、音楽的などころじゃない『初音ミクの世界』を体感したことでした。リハーサルで作品の中身はできていくんですが、お客さんが入ってないと完成しない。ライブではみんなが出演者で、舞台がずっと客席の後ろまで続いている感覚がありました」

中止となった3回目のライブが実現したのも、待ってくれていたファンや関係者の気持ちが大きかったという。

『初音ミク×鼓童』ライブの変化

〜「NEPPUU〜熱風〜」のMVに鼓童モチーフも登場〜

平田裕貴は、鼓童サイドで唯一全てのライブに出演している。初回のスペシャルライブは、鼓童の準メンバーになって初の舞台でもあった。

「3回通して感じたのは、回を重ねるごとに増すコラボの一体感です。1回目は、意外と合う！けれど、混ざりきってないコラボ独特の面白さ。2回目は、お互いに勝手知ったる部分があり、混ざってきたコラボの面白さが。3回目は、もはや『初音ミク×鼓童』というひとつのチーム、作品になっているのを感じました。初回の『千本桜』で平胴太鼓をぎこちなく打っていたミクさんが、今回のテーマ曲「NEPPUU〜熱風〜」では以前より太鼓を上手に打てるようになっていたのも面白かったですね」(平田)

テーマソングのMV「NEPPUU〜熱風〜」には、初音ミクの世界に鼓童が登場している。作曲したみきとPさんが太鼓、バンド、ボーカルとそれぞれがしっかり立つ曲に仕上げてくれた。MV映像の制作時には動画制作者さんに太鼓のロープの締め方、半纏の模様まで鼓童側の細かなお願いも反映してもらった。3回目のライブは、この曲を皮切りにゆるるペンライトと大歓声の中、ハイテンションで始まる。

「すごく愛のある空間で、演奏しながら『これが平和か』と思いました。鼓童の公演でも、僕がこうやったらお客さんも同じ動きをしてくれるような曲があっても面白いかもしれない。そんな野望を持ち始めました」(平田)

今後、お客さんとより一体感を持てる曲が鼓童でも生まれるかもしれない。

初音ミクファンと鼓童の交流

鼓童と初音ミクファンとの交流も生まれた。ツイッターでは、ライブ直後にリアルタイムで流れてくる反応を見られるのが、鼓童にとって新鮮だった。

「『何だあの曲は？あの楽器は？』というミクファンの反応が面白いんです。だから、今回は『獅子躍』を披露しました。あれが出てきた瞬間のお客さんたちの表情を見て『それを見たかったの!』と思いましたね」(平田)

反応が見えるからこそ「前回より楽しませたい」という気持ちに熱が入った。

平田が一番印象深かったのは客席での交流だ。初舞台を見に来てくれた平田の祖母がライブが始まり『最後まで見られるかな』と不安な素振りを見せていると、隣のミクファンの方が「この曲ではペンライトをこう振ったらいいよ」「この曲は落ち着いて見て大丈夫」と教えてくれたおかげで最後まで楽しめたという。

ライブ発表後、最中、そして終わった後も続いてきた様々な交流。初音ミクと鼓童そしてファンたちは、「またいつか」の思いをもち、今も繋がっている。



鼓童オンラインストアからのお知らせ

■ECグッズ2023 ラインナップ

ECグッズは昨年引き続き、作家・イラストレーターの小川温子さんがデザイン。

「豊かな大地に息吹き、広がる芸術と交流の輪」というロゴのテーマにリンクして、佐渡の豊かな自然がイメージされています。今年はグッズのラインナップが充実。ECグッズとともに、今年の夏を一緒に盛り上がりましょう！

①Tシャツ 価格3,500円(税込)

素材:オーガニックコットン100%
シャツ色:ナチュラル/ネイビー
プリント:ウォームグレー/白
(各色S~XL) ※バックプリントなし



ネイビー

ナチュラル

②ステンレスタンブラー

価格3,800円(税込)
容量:450ml
※オンラインストア、EC会場にて各25個の
限定販売となります。

③サコッシュ 価格1,500円(税込)

本体カラー:グレー

④手ぬぐい 価格1,800円(税込)



鼓童グッズからも、スポーツタオルやトートバッグなどの新商品が登場！是非、鼓童オンラインストアにてご確認ください。

■鼓童グッズのお問い合わせ

Tel. 0259-86-3630 (販売部) <https://store.kodo.or.jp>



鼓童の会より【会員限定プレゼント】

今回は三浦友恵が鼓童の手ぬぐいで手作した「ダボシャツ」を3名様にプレゼントいたします。ふるってご応募ください！

サイズが大きい順に、
右(小平一誠)、左(中谷憧)、
中(渡辺ちひろ)



■申し込み方法/会員ID、お名前、ご住所、電話番号、鼓童へのメッセージをお書き添えの上、ご希望のダボシャツ1点(右・左・中、または持っているメンバーの名前)を明記してお申し込みください。

■申し込み締切/8月31日(木)必着。
プレゼントは9月中に発送いたします。発送をもって当選の発表にかえさせていただきます。

■宛先/〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田148-1
鼓童の会プレゼント係
Fax: 0259-86-3631 Email: friends@kodo.or.jp
(メールの件名を「鼓童の会プレゼント申し込み」としてください)

鼓童 太鼓の学校 エクサドンファシリテーター養成講座

この講座の目標は、「エクサドンファシリテーターとして、ご自身の作成したプログラムで太鼓のワークショップ(エクサドン)を行うこと」です。エクサドンファシリテーターの心得、エクサドンプログラムの構成についての講義。分かりやすい表現の仕方、姿勢、ネタを学ぶ中でどういうことに気を付ける必要があるかなど、サマリー動画をもとに詳しくお伝えします。

■日程/10月14日(土)~11月25日(土) 毎週土曜日(計7回)

■参加費/入会金11,000円、受講料44,000円 ■定員/15名

■申し込み方法/エクサドンサイト及び、鼓童サイト「太鼓の学校」ページにて詳細をご確認の上、応募フォームよりお申し込みください。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

https://www.kodo.or.jp/kodo_taiko_school/odaiko2023

■受付期間/7月22日(土)~9月18日(月)



2024年度(43期)研修生募集

「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コースを募集中です。

■研修期間/2024年4月~2026年1月(1年10ヶ月)

■応募資格/鼓童の舞台メンバーを目指す、原則として18歳以上25歳以下(2024年4月1日時点)の健康な方。書類選考を経て、研修所で実地面接による選考を行います。

実地面接日程
(1泊2日)

1回目/2023年10月28日(土)~29日(日)

2回目/2024年1月7日(日)~8日(月・祝)

場 所/鼓童文化財団研修所(佐渡市柿野浦)

鼓童ウェブサイト内の応募フォームよりご応募ください。折り返し、書類選考フォームのリンクをお送りします。

■応募締切/1回目:9月11日(月)、2回目:11月24日(金)
詳しくは鼓童ウェブサイト内の「研修所応募要項ページ」をご覧ください。 www.kodo.or.jp/apr/research_students



会員限定・交流イベント開催

今年は久しぶりのリアル開催です。ぜひ多くの皆様ご参加ください！

■日時/日時:2023年12月23日(土)11:00~(終了予定12:00)

■会場/文京シビックセンター・地下1階・多目的室

■参加メンバー/船橋裕一郎、阿部好江、地代純、米山水木、渡辺ちひろ(予定)

■内容/2023年の鼓童の活動、「翔走」公演の見どころ、2024年企画などの紹介と質問コーナー

■定員/30名様(先着順) ■参加費/無料

■友の会:会員ご本人様のみ

後援会、支援会、特別支援会、賛助会、永年賛助会:ご本人プラス1名お誘いいただけます。

■申込方法/応募フォームよりお申し込みください。

■受付期間/9月1日(金)10:00受付開始

※定員に達した時点で受付終了となります。



「舞台 エヴァンゲリオン・ビヨンド」
WOWOWでの放送決定

阿部好江・山脇千栄が歌唱で参加した「舞台 エヴァンゲリオン・ビヨンド」がWOWOWで放送されます。放送回の収録は山脇千栄です。

初回放送/2023年8月20日(日)18:30~21:00

WOWOWライブチャンネル

タイトル/舞台・エヴァンゲリオン ビヨンド

■原案・構成・演出/振付/シディ・ラルピ・シェルカウイ

■主演/窪田正孝

■収録日/5月24日 東京 東急歌舞伎町タワー THEATER MILANO-Za

最新情報は鼓童サイトをご確認ください。

※U-25(U25)、U-18等の表記は、鑑賞時にその数字の年齢以下の方を対象とするチケットです。

鼓童公演

鼓童「いのちもやして」国内ツアー

10/15(日)山口県下関市 発売中
| 下関市菊川ふれあい会館アブニール
| 14:00開演
| S席6,000円、A席5,500円、B席5,000円
| 〇 第八回鼓童きくわ公演実行委員会 笹山
Tel. 090-4692-5217

10/16(月)福岡県北九州市
| 黒崎ひびしんホール 大ホール | 19:00開演
| 一般6,000円、U-25 3,500円(当日500円増)
8/12(土)チケット発売
| 〇 黒崎ひびしんホール Tel. 093-621-4566

10/17(火)大分県佐伯市
| さいき城山桜ホール 大ホール | 19:00開演
| 一般6,000円、U-25 3,000円
8/12(土)チケット発売
| 〇 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

10/19(木)大阪府摂津市 発売中
| 摂津市民文化ホール(くすのきホール)
| 18:30開演 | 一般6,000円、高校生以下/65歳
以上3,500円(当日500円増)
| 〇 摂津市民文化ホール Tel. 072-635-1404

10/22(日)新潟県新潟市 発売中
| 新潟県民会館 大ホール
| 14:00開演 | S席6,000円、A席5,000円
| 〇 TeNYチケット専用ダイヤル Tel. 025-281-8000
新潟県民会館 Tel. 025-228-4481

鼓童ワン・アース・ツアー 童 中国ツアー2023

9/8(金)-9(土)香港特别行政区
| Hong Kong Cultural Centre, Grand Theatre
| 19:30開演

9/21(木)-22(金)上海市
| Shanghai BUND31 Performing Arts Center
| 19:30開演
助成: JAPAN FOUNDATION  国際交流基金
協賛: POLA

鼓童ワン・アース・ツアー2023~翔走

11/23(木・祝)新潟県佐渡市
| アミュージメント佐渡 大ホール | 14:00開演
| SS席6,000円、S席5,500円、A席4,000円
小~高校生は当日3,000円のキャッシュバックあり
9/15(金)チケット発売
| 〇 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

11/26(日)大阪府大阪市
| 大阪松竹座 | 14:00開演
| S席7,500円、A席4,000円
9/7(木)チケット発売
| 〇 大阪松竹座 Tel. 06-6214-2211

11/29(水)広島県広島市
| 上野学園ホール(広島県立文化芸術ホール)
| 18:30開演 | 一般6,500円、U-25 2,500円
8/26(土)チケット発売
| 〇 TSSイベント事務局 Tel. 082-253-1010
(平日10:00~17:30)

12/2(土)京都府綾部市 先
| 京都府中丹文化会館 | 14:00開演
| 5,500円(当日500円増)
9/3(日)チケット発売
| 〇 中丹文化会館 Tel. 0773-42-7705

12/3(日)兵庫県神戸市
| 神戸国際会館こくさいホール | 16:00開演
| S席7,000円、A席5,500円
9/30(土)チケット発売
| 〇 神戸国際会館 Tel. 078-231-8162

12/6(水)愛知県名古屋
| 日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール
| 18:30開演 | 一般6,800円、U-25 3,000円
9/9(土)チケット発売
| 〇 中京テレビクリエイション Tel. 052-588-4477

12/9(土)宮城県石巻市
| マルホンまきあーとテラス 大ホール | 14:00開演
| S席5,000円、A席4,000円(当日各500円増)
8/11(金・祝)チケット発売
| 〇 マルホンまきあーとテラス Tel. 0225-98-5630

12/10(日)岩手県一関市 先
| 一関文化センター 大ホール
| 15:30開演 | 大人5,000円、小中高生1,500円
(当日各500円増) 6歳児未満入場不可
9/7(木)チケット発売
| 〇 一関文化センター Tel. 0191-21-2121

12/13(水)栃木県宇都宮市
| 栃木県総合文化センター メインホール
| 18:30開演 | 一般6,000円、U-25 3,000円
9/8(金)チケット発売
| 〇 (公財)とちぎ未来づくり財団文化振興課
Tel. 028-643-1010

12/16(土)埼玉県所沢市
| 所沢市民文化センター ミューズ マーキーホール
(中ホール) | 14:00開演
| 一般5,500円 8/27(日)チケット発売
| 〇 (公財)所沢市文化振興事業団
Tel. 04-2998-6500

12/17(日)埼玉県熊谷市 先
| 熊谷文化創造館さくらめいと
太陽のホール
| 14:00開演 | 一般5,500円、U25 1,500円
9/14(木)チケット発売
| 〇 さくらめいとチケットセンター Tel. 048-532-9090

12/20(水)-24(日)東京都文京区
| 文京シビックホール 大ホール
| 20日19:00開演 21~24日14:00開演
| 一般 7,500円、U-25 3,000円
9/10(日)チケット発売
| 〇 チケットスペース Tel. 03-3234-9999

アース・セレブレーション2023

ハーバーライブ 発売中
8/18(金)-20(日)新潟県佐渡市
| 小木みなど公園特設ステージ
| 18日 19:00開演
19~20日 18:30開演
| SSエリア8,000円、小中学生3,000円
Sエリア6,000円、小中学生2,000円
Aエリア4,500円、小中学生1,000円
(当日各500円増)
| 〇 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

佐渡小木 鼓童 秋の公演

9/29(金)-10/22(日)新潟県佐渡市
| 各週末 金~日曜日 10:30、13:00開演
各回45分公演 8月中旬チケット発売予定
| 〇 鼓童 Tel. 0259-86-3630

小編成公演・ゲスト出演

鼓童交流公演

鼓童交流公演featuring 発売中
三宅島芸能同志会
9/7(木)東京都日野市
| ひの煉瓦ホール 大ホール(日野市民会館)
| 18:30開演
| 一般4,000円、U-25 2,000円(当日各500円増)
| 出演:鼓童、三宅島芸能同志会
| 〇 ひの煉瓦ホール(日野市民会館)
Tel. 042-585-2011

文京シビックに鼓童がやってくる! 発売中
ぶんきょう交流公演
9/9(土)東京都文京区
| 文京シビック 小ホール | 14:00開演
| 〇 文京アカデミーホール事業係
Tel. 03-5803-1103

9/23(土)新潟県胎内市 発売中

胎内市産業文化会館 13:30開演
一般2,000円、中学生以下500円
(当日各500円増) 全席自由、5歳以上有料、
4歳以下の入場不可
胎内市産業文化会館 Tel. 0254-43-6400

9/24(日)新潟県湯沢町 発売中

湯沢町公民館 14:00開演
一般2,000円、中学生以下500円
(当日各500円増) 全席自由、5歳以上有料、
4歳以下の入場不可
湯沢町公民館 Tel. 025-784-2460

長岡市立劇場50周年記念 鼓童ワン・アース・ミュージック in 長岡 鼓童×長岡の子どもたち! 太鼓でツナガル

1部は鼓童、2部は長岡市内の子どもの太鼓チーム
の演奏と鼓童との共演です。

9/3(日)新潟県長岡市 発売中

長岡市立劇場 大ホール 14:00開演
一般 S席5,000円、A席3,000円
U-25 S席2,500円、A席1,500円
長岡市芸術文化振興財団
Tel. 0258-29-7715

祭音—MATSURINE 2023

太鼓芸能集団 鼓童×三宅島芸能同志会
鼓童からの出演:見留知弘、中込健太、住吉佑太、
三浦康暉、小平一誠、定成啓

10/27(金)青森県八戸市 発売中

八戸公会堂 18:30開演
S席5,000円、A席¥3,500円
デーリー東北チケットセンター
Tel. 0178-73-2882

11/1(水)神奈川県横浜市 発売中

横浜市栄区民文化センター リリス
11:00/15:00開演(2回公演) 一般4,000円
横浜市栄区文化センター リリス
Tel. 045-896-2000

11/4(土)埼玉県入間市 発売中

入間市産業文化センター 15:00開演
4,500円
入間市産業文化センター Tel. 04-2964-8377

大道芸ワールドカップ in 静岡 2023

30回記念スペクタクルショウに音楽で三枝晴太、
平田裕貴、新山萌が参加します。

11/2(木)-5(日)静岡県静岡市

駿府城公園 他
2~4日19:00開演予定 5日18:30開演予定
スペクタクルショウは有料。詳細はサイトをご参
照ください。
大道芸ワールドカップ実行委員会
<https://daidogei.com/>

Concert for KIDS~0才からの鼓童~

11/19(日)東京都あきる野市

秋川キララホール 11:00開演
子ども1,000円、大人2,000円 未就学児入場
可、お子様も1名につき1枚のチケットが必要。
大人のみ入場も可。8/24(木)チケット発売
秋川キララホール Tel. 042-559-7500

新潟県文化祭2023 子ども文化芸術体験ステージ

11/23(木・祝)新潟県柏崎市

柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール
11:00開演 3歳以上推奨
14:00開演 小学校高学年以上推奨
入場無料、全席自由、未就学児入場可、事前
申込制、観覧申込は 9/14(木)より開始予定
新潟県文化祭2023
<https://n-story.jp/bunkasai/>

Noism×鼓童「鬼」

Noism Company Nigataとの共演作品が再演。
同時上演 新潟・横浜・岡山:Noism『お菊の結
婚』、熊本:鼓童コンサート

12/15(金)-17(日)新潟県新潟市

りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館
15日17:00開演、16・17日15:00開演
一般5,000円、U25 3,000円
高校生以下1,000円 9/16(土)チケット発売
りゅーとびあチケット専用ダイヤル
Tel. 025-224-5521

2024 1/13(土)-14(日)神奈川県横浜市

KAAT神奈川芸術劇場
13日16:00開演、14日15:00開演 予定
一般6,000円、U25 3,000円
9/16(土)チケット発売
りゅーとびあチケット専用ダイヤル
Tel. 025-224-5521

2024 1/20(土)岡山県岡山市

岡山芸術創造劇場ハレノワ(大劇場)
16:00開演予定
S席5,000円、A席4,000円、U-24 3,000円
U-18 1,000円 10/14(土)チケット発売
岡山芸術創造劇場ハレノワ
Tel. 086-201-8000

2024 1/25(木)熊本県熊本市

市民会館シアーズホーム夢ホール
19:00開演予定
S席6,000円、A席4,000円 ※25歳以下の方、
障がいのある方半額 発売日未定
熊本県立劇場 Tel. 096-363-2233

ソロ活動

小島千絵子 ソロ活動

~聖地南信の里から~ひらく

8/27(日)東京都大田区

Live Space 音の杜
水草神事その1「おきよめの神の物語」13:00開
演、水草神事その2「草草人」17:00開演
各回5,000円、2回公演通し券8,000円
(当日、各回券500円増/通し券1,000円増)
ひらくプロジェクト事務局
Tel. 090-3321-0823

朋郎ライブ~夏の余韻~

8/31(木)東京港区

六本木クラブス 18:00開演
4,500円(当日500円増)
朋郎
https://c-laps.jp/events/230831_tomoro/

鼓童 小島千絵子 生誕記念公演「稀の寿」

9/9(土)埼玉県鴻巣市

クリアこうのす 小ホール
①13:00 ②17:00開演(2回公演)
①②は公演内容が異なります
鑑賞のみ、それぞれ4,000円、オリジナル記念
品付き7,000円(当日各700円増) 全席自由
クリアこうのす Tel. 0570-666-534
<https://clea-konosu.com/event/event-20230909/>

八ヶ岳NEO縄文祭

9/17(日)長野県諏訪郡富士見町

井戸尻史跡公園 井戸尻考古館南側
10:00~20:00開催
参加費3,500円(当日500円増)
高校生以下無料
八ヶ岳Neo縄文祭
<https://8neo-jomon.amebaownd.com/>

劔伎衆かむみ 25周年記念公演

『かむみがたり』


9/19(火)東京都港区

八芳園/ジュール 19:30開演
①25,000円(Show & Dinner)
②10,000円(Show) ※どちらも1drink付
サムライアーティスト劔伎衆かむみ
<http://www.samurai-kamui.com>

和楽器と舞で奏でる古典文学の世界

10/15(日)新潟県新潟市

りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂
13:30開演 一般5,000円、学生・高校生
2,000円、小・中学生1,000円(当日各500円増)
J-コンチェルト Tel. 090-9425-8824
J.concert.concert@gmail.com

 **鼓童の会** チケット先行予約のご案内
先 印のある公演は先行予約があります。会員の皆様は先行予約申込み
用紙を同封しております。お申し込み方法はそちらをご確認ください。



アース・セレブレーション 2023 まもなく開催!

～佐渡の自然を舞台にした音楽・文化交流の国際フェスティバル～

みどころ① ハーバーライブ3日間!

初日は「響酔^{きょうすい}」。熟練の技と響きに酔いしれる鼓童名誉団員、揃い踏みの特設舞台!
2日目は「Harmonia^{ハルモニア}」蓮沼執太さん、角銅真実さんをゲストにお迎えし、瑞々しく驚きに溢れた音楽世界に誘います。

そして3日目は、海外アーティストの招聘が4年ぶりに実現。南アフリカから「The Voices of South Africa」をゲストにお迎えし、ダイナミックな歌声・踊りと、鼓童の奏でる音楽で国境や言語を超えた一夜をお届けします!



みどころ② 新会場での多彩なフリンジ!

三角の形をしていることから地元の方に「三角公園」と呼ばれているスペースが、新しくフリンジ会場となります。

昨年好評のNoism2 と鼓童の共演フリンジをはじめ、太鼓体験や一般公募のステージが無料で楽しめます! 佐渡の美味しい食事が楽しめるフードコーナーも計画中!



みどころ③ 城山アウトドアフィールド!

今年から城山にキャンプ&アウトドアフィールドが出現。期間中はキャンプサイトが特設されるほか、スラックライン・フリスビーなど自然の中で思いっきり身体を動かす体験も企画。またフリンジや鼓童が参加する音楽イベントも開催されます。自然の中で音楽やアクティビティで心と体を思いっきり解放しませんか。

※入場には【城山入場/パスポート1日券】の購入が必要です



詳細はこちらから
www.earthcelebration.jp

夏の光溢れる佐渡で、皆さんのお越しをお待ちしています!

初夏の舞台より
オーバードホール/中ホール 柿落とし公演 <富山特別企画>

坂東玉三郎
×
鼓童

アマテラス幻想

2023年7月1日(土)に開館したホールの門出を寿ぎました。

最新情報は、[ウェブサイト](#) [facebook](#) [Twitter](#) [メルマガ](#) をご覧ください。 <https://www.kodo.or.jp>

[f @KodoHeartbeatJp](#) [t @KodoHeartbeat](#) [i @kodoheartbeat](#) [d @kodoheartbeat](#) [y @kodoheartbeat](#)

その他、鼓童へのお問い合わせはこちらへ [Tel. 0259-86-3630](tel:0259-86-3630)(代)(月～金 9:30～17:00) [Fax: 0259-86-3631](tel:0259-86-3631) 次号は2023年11月10日の発行を予定しています。